

12月

生き生き韓国文化





隣の韓国では、どんなクリスマスを過ごすのか気になりませんか？特に日本よりキリスト教徒の割合が高い韓国ではクリスマスの意味がより特別に感じられるそうです。今月は韓国のクリスマスの過ごし方についてご紹介したいと思います。

クリスマスが祝日の韓国

12月25日のクリスマスは、イエス・キリストの誕生を祝う日ですね。人口の30%以上がキリスト教徒である韓国ではクリスマスは休日となります（仏教の釈迦誕生日である旧暦4月8日も祝日に指定されています！）。そのため、多くのキリスト教徒が教会で礼拝を行います。しかし、宗教に関係なく韓国では、クリスマスとは一年の終わりを飾る年末イベントの意味もあって、大切な人と楽しい時間を過ごすのが定番です。明洞（ミョンドン）やロッテワールドのようなデートスポットに出かけてクリスマスを過ごす人もいれば、電気カーペットの上でみかんを食べながら「ホーム・アローン」という映画を観る「이불 밖은 위험해（布団の外は危ない）」軍団が存在します。皆さんはどうでしょうか？

ホワイトクリスマス

日本より厳しい冬を過ごす韓国。そのため、佐世保とは違い、冬の間、ずっと雪が積もっている姿をよく見かけます。そのため、韓国人は街中が白く染まる、ホワイトクリスマスを期待しています。単に、雪が降るのではなく、積雪になってこそホワイトクリスマスと呼ばれます。2000年代に入ってからは2005、2009、2012、2015、2020、2021年がホワイトクリスマスだったそうです。もちろん、韓国もやはり南に位置する慶尚南道、全羅南道、済州島などではホワイトクリスマスを見るのはなかなか大変ですが、江原道のような山間地方はホワイトクリスマスが恒例の行事のように当然視されています。果たして今年はホワイトクリスマスを迎えることができるのでしょうか？



告白デー



韓国の若者たちは9月17日を「告白デー」と称しています。これはこの日に告白して付き合うと、クリスマスに100日になるということを狙ったものです。それだけ韓国のかップルにとって、クリスマスはとても重要な日なのです。クリスマスがロマンチックの代名詞となった韓国だからでしょうか、恋人がいる人は、クリスマスは必ず恋人と過ごすという認識があるのが韓国クリスマスの特徴です。

豚パーティー



一方、恋人のいない独身者はどのようにクリスマスを過ごすのでしょうか。家で家族と過ごすなど様々なタイプの人が多いと思いますが、最近若者の間で流行っているのが「豚パーティー」！豚パーティーとは美味しいものをたくさん食べるパーティーで、韓国では食いしん坊に「돼지(テジ/豚)」というあだ名つけることから、「豚パーティー」と名付けました。特にクリスマスはパスタやピザのような洋食をたくさん食べる豚パーティーが人気です！

Merry Christmas



写真1 2022 新世界百貨店 イルミネーション



写真2 2022 ロッテワールド イルミネーション



写真3 クリスマスの明洞 / 写真：朝鮮日報



写真4 人気のホテルのクリスマスケーキ /
写真：パラダイスホテル



写真5 2021年のクリスマス、妹や従妹との
おしゃれ豚パーティー



写真6 直接ケーキも作ってみて、一層楽しい
豚パーティーになりました！

